

第30回 神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会

最新の取組状況の紹介

- ・ 国道246号梶ヶ谷交差点 局所渋滞対策
- ・ 国道16号相模原駅入口 交差点改良
- ・ 高石歩道橋下交差点 ピンポイント渋滞対策

令和6年8月19日(月)

6 最新の取組状況の紹介

6-1 国道246号梶ヶ谷交差点 局所渋滞対策【R6.4新規事業化】

- 国道246号梶ヶ谷交差点は、局所渋滞対策事業としてR6年度に事業化された。
- 事業化していくにあたり、令和6年3月8日に渋滞対策アドバイザー会議を実施した。
- 現在は、来年度以降の工事着手に向け、調査設計を実施。

【記者発表資料 表紙】



国土交通省
関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau.

令和6年3月15日
国土交通省関東地方整備局
横浜国道事務所

Press Release

令和5年度 第1回 神奈川県渋滞対策アドバイザー会議の
開催結果について
～国道246号梶ヶ谷交差点における局所渋滞対策を議論～

横浜国道事務所では、国道246号梶ヶ谷交差点における渋滞対策案について、局所渋滞対策事業の妥当性等を検討する「令和5年度第1回神奈川県渋滞対策アドバイザー会議」を開催しましたので、開催結果をお知らせします。

- 開催日時 令和6年3月8日（金） 14時00分～15時00分
- 開催場所 よこはま新港合同庁舎4階 横浜国道事務所会議室
横浜市中区新港（よこはましなかくしんこう）1-6-1
- 開催方式 WEB会議
- 委員 横浜国立大学 教授
東海大学 教授
- 議事概要 別紙のとおり

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ
横浜ラジオ・テレビ記者クラブ

<問い合わせ先>
国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所
電話：045-287-3013 メールアドレス：ktr-yokohama-cloud@ki.mlit.go.jp
副所長 香田 晃宏（こうだ あきひろ）（内線：204）
調査課長 野本 高視（ののもと たかみ）（内線：461）

1/7

【議事概要】

別紙

神奈川県渋滞対策アドバイザー会議 議事概要

- 日時
令和6年3月8日（金） 14時00分～15時00分
- 出席者
・横浜国立大学 教授
・東海大学 教授
- 議事概要
<国道246号梶ヶ谷交差点における局所渋滞対策事業>
・国道246号梶ヶ谷交差点における交通状況の課題について確認した。
・局所渋滞対策事業として、下り線の旅行速度向上及び右折車線のみ出し回数削減を検討指標（案）とすることを確認した。
・局所渋滞対策事業として、下り線の右折専用車線の延伸を行う渋滞対策について妥当性を確認した。
・下り線の右折専用車線の延伸を行う渋滞対策が完了した際には、ビッグデータ等を活用してパフォーマンス向上効果を確認し、公表することが必要である旨の意見があった。
・国道246号梶ヶ谷交差点の上り線については、津田山陸橋交差点からの先詰まりが渋滞要因と考えられるので、津田山陸橋交差点を含めた路線全体としての渋滞対策について、引き続き検討が必要である旨の意見があった。

2/7

6 最新の取組状況の紹介

6-1 国道246号梶ヶ谷交差点 局所渋滞対策【事業概要】

<参考:国道246号梶ヶ谷交差点における局所渋滞対策事業(案)>

局所渋滞

梶ヶ谷局所渋滞対策

神奈川県

1. 事業概要

所在地 : 神奈川県川崎市高津区
事業内容 : 交差点改良
全体事業費 : 60百万円

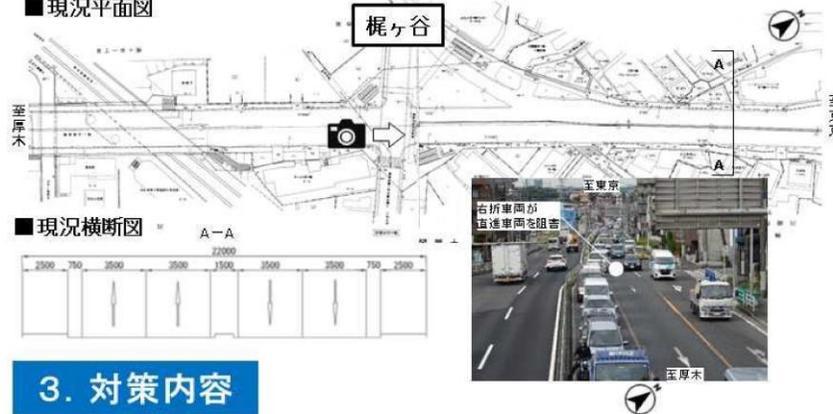
■位置図



2. 現況

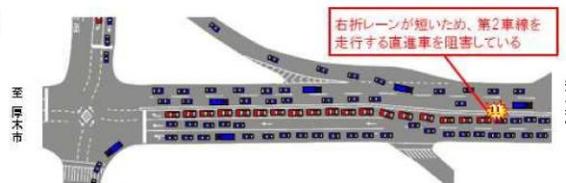
国道246号梶ヶ谷交差点では、下り方向の右折専用車線長が短く、右折留車両が後続車両を阻害し、渋滞が発生している。

■現況平面図

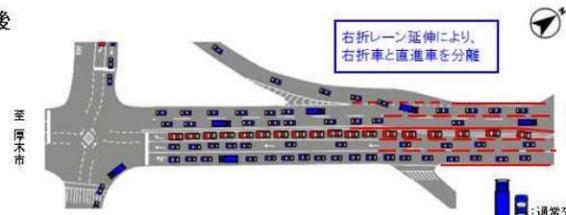


3. 対策内容

■現況



■対策後



6 最新の取組状況の紹介

さがみはらえきいりぐち

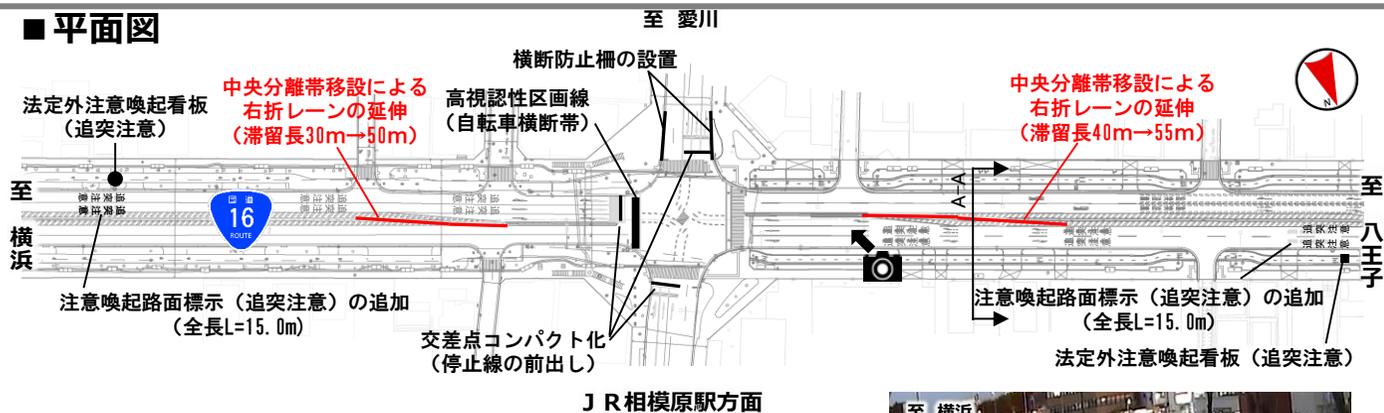
6-2 国道16号相模原駅入口交差点 交差点改良【R6.4対策完了】

- 交通安全対策として、右折レーン延伸等の交差点改良を令和5年度に実施し、令和6年4月に完了した。
- 右折レーンの延伸により、国道16号の最大滞留長は上下線ともに減少。
- 特に、相模原駅方面への右折車が多かった「下り」方向では、ピーク時間帯における最大滞留長が60m(170m→110m)短縮。
- 今後、モニタリング指標の定量的な評価を行い、主要渋滞対策箇所の解除について検討を実施。

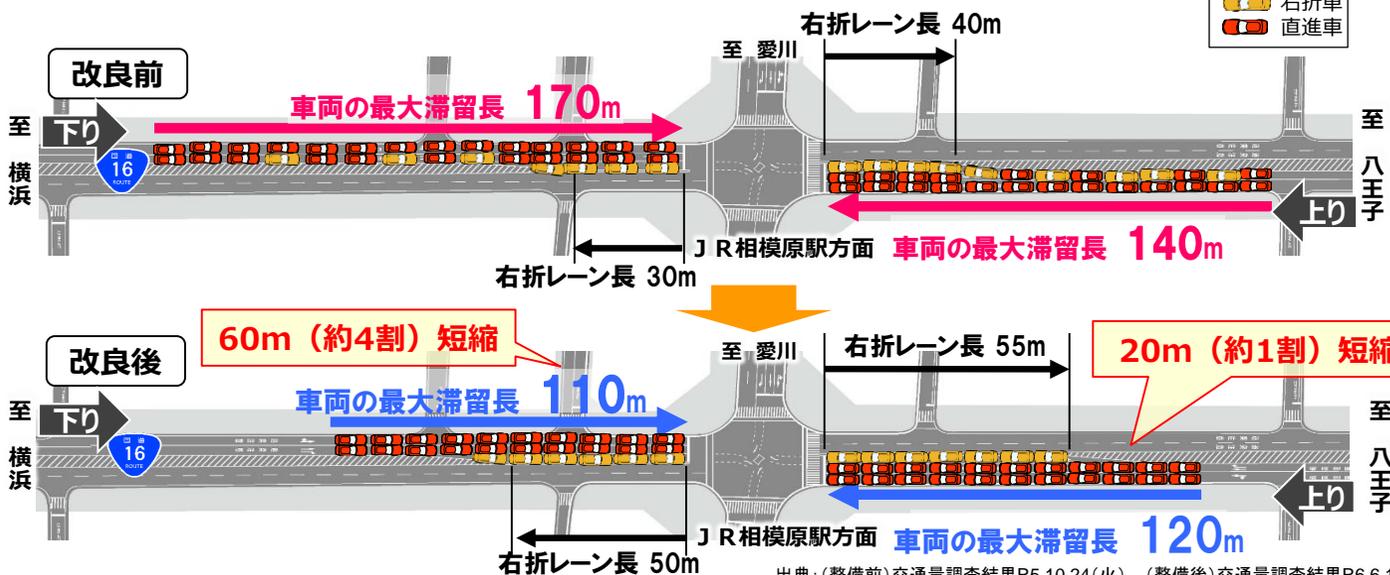
■詳細図



■平面図



■車両の最大滞留長の変化 (ピーク時間帯:7時台)



出典: (整備前)交通量調査結果R5.10.24(火)、(整備後)交通量調査結果R6.6.19(水)

6 最新の取組状況の紹介

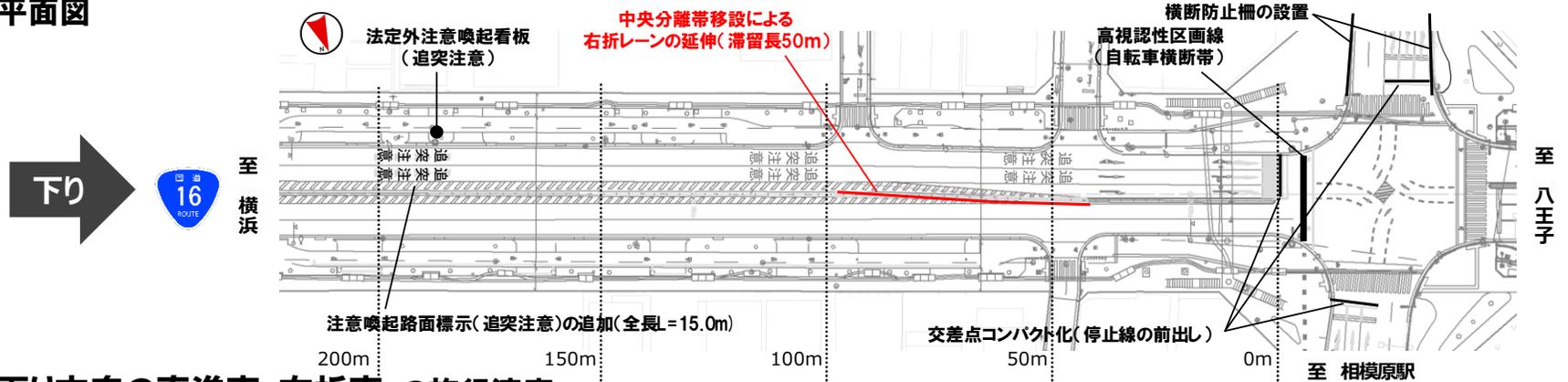
さがみはらえきいりぐち

6-2 国道16号相模原駅入口交差点 交差点改良【R6.4対策完了】

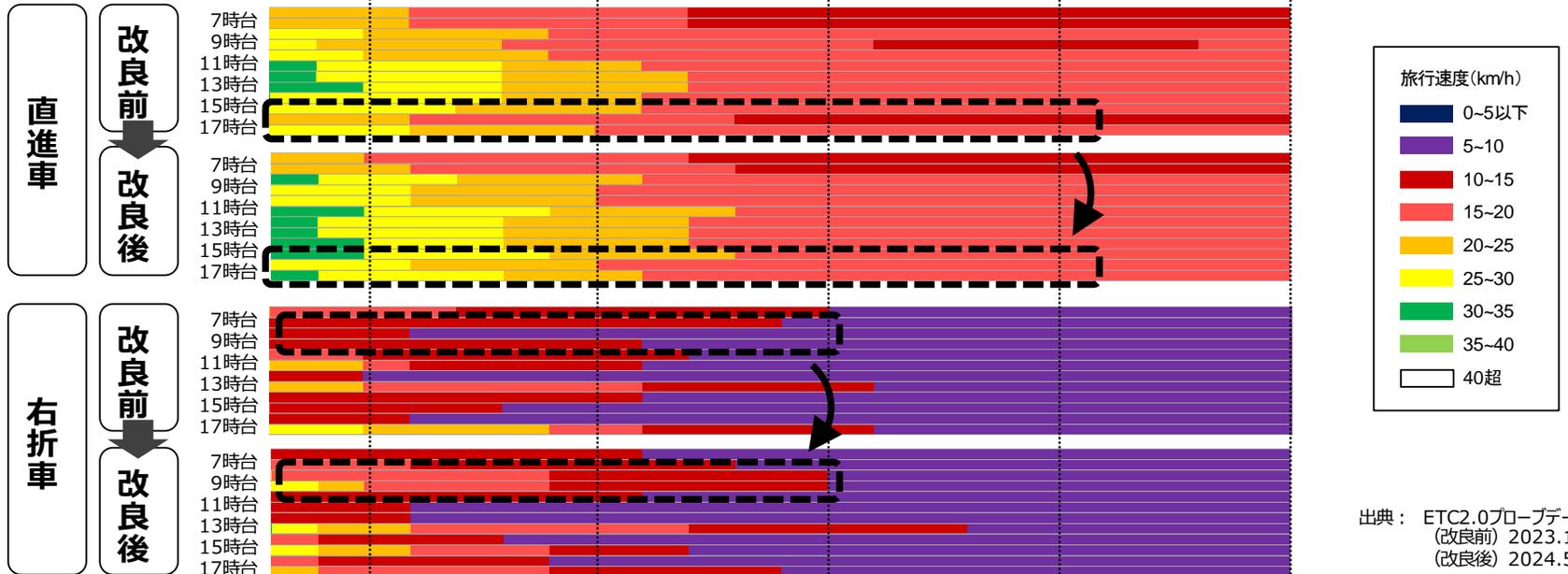
■ 旅行速度の改善 下り方向(横浜→八王子)

○相模原駅方面への右折車が多い「下り」方向では、右折レーンの延伸により直進阻害が解消され、タピーク時を中心に直進車の速度低下の範囲が縮減。

■ 平面図



■ 下り方向の直進車・右折車 の旅行速度



出典：ETC2.0プローブデータ
(改良前) 2023.10
(改良後) 2024.5

6 最新の取組状況の紹介

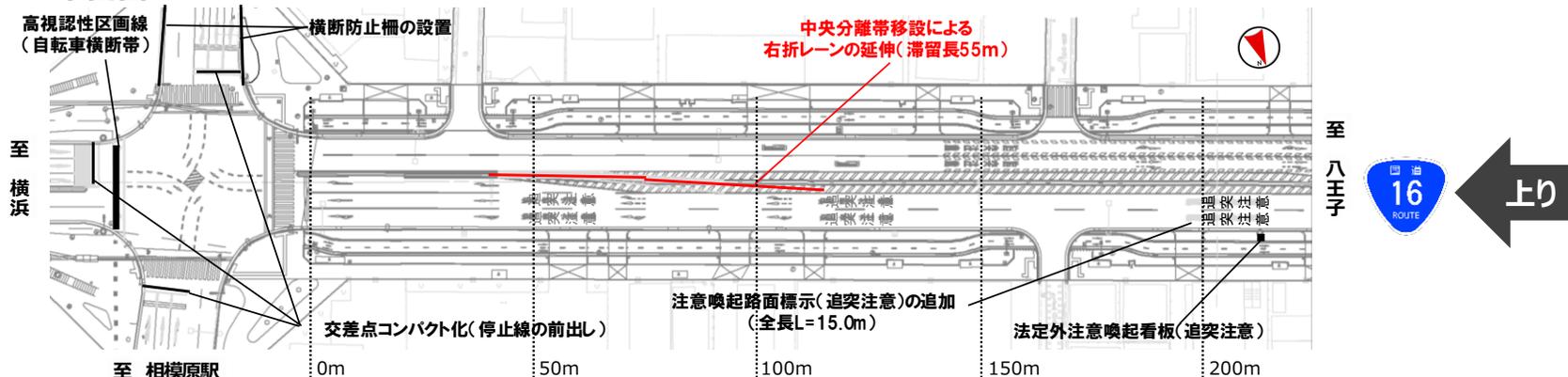
さがみはらえきいりぐち

6-2 国道16号相模原駅入口交差点 交差点改良【R6.4対策完了】

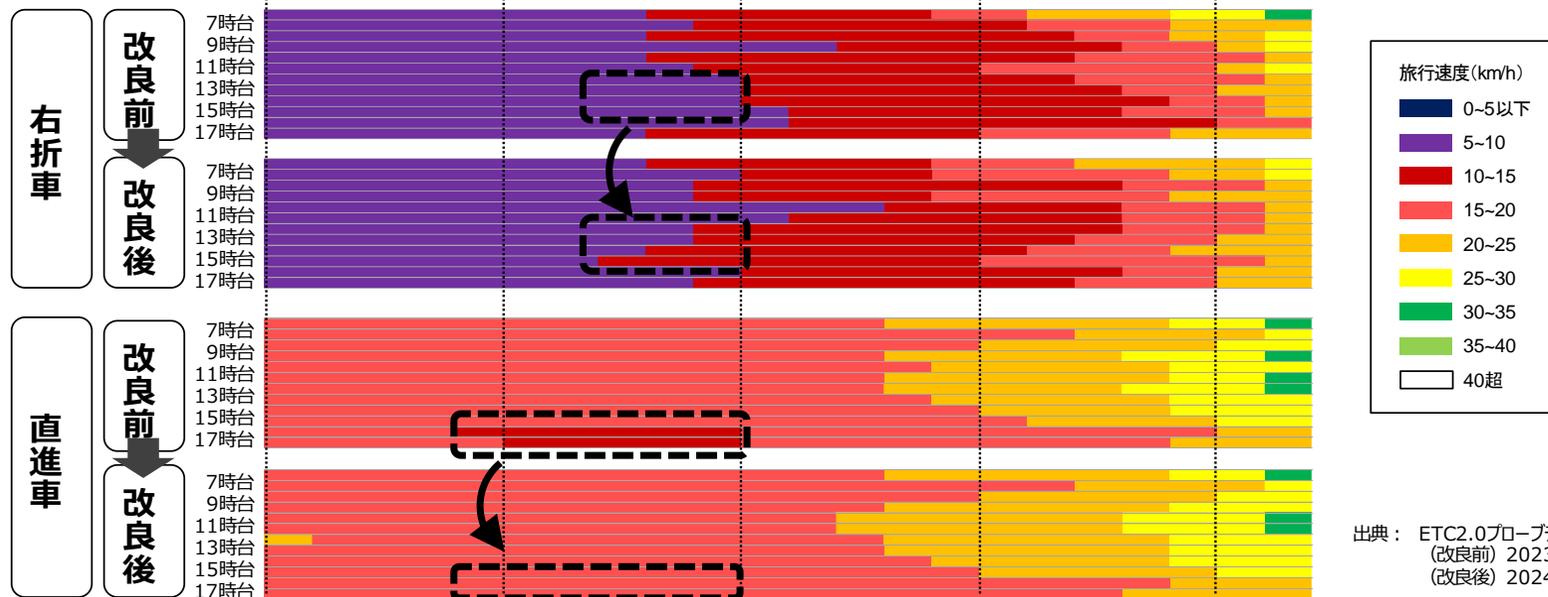
■旅行速度の改善 上り方向(八王子→横浜)

○上り方向では、右折レーンの延伸により直進阻害が解消され、タピーク時を中心に滞留末尾で生じていた速度低下がやや改善。

■ 平面図



■ 上り方向の直進車・右折車 の旅行速度



出典： ETC2.0プローブデータ
(改良前) 2023.10
(改良後) 2024.5

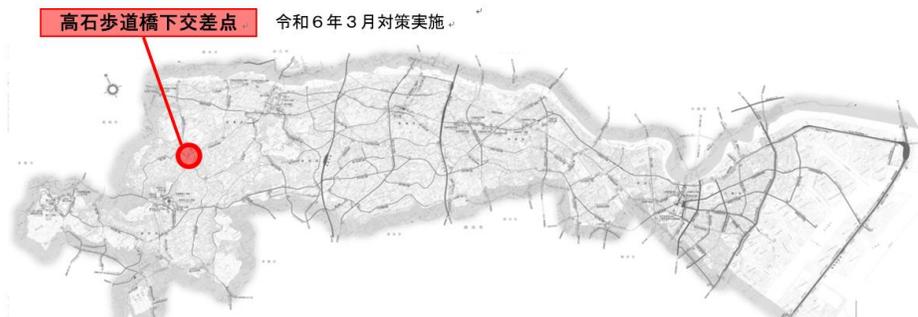
6 最新の取組状況の紹介

たか いし ほ どうきょうした

6-3 高石歩道橋下交差点 ピンポイント渋滞対策【R6.3対策完了】

- 高石歩道橋下交差点では、県道世田谷町田の上り線(世田谷方面)において、左折車による後続車の通行阻害が生じ、朝夕の時間帯に渋滞が発生。
- 令和6年3月に、県道世田谷町田(上り線)を左折待機車両がいる場合でも直進車が通行できるよう、センターラインの位置を変更し、広幅員化を実施。
- 最大渋滞長の減少及び最大通過時間の短縮の効果が発現。

位置図



事業概要



対策による効果

【高石歩道橋下交差点】

- ・最大渋滞長 : 80m減少
- ・最大通過時間 : 2分48秒短縮
- (※調査日:対策前 令和4年10月20日
対策後 令和6年5月21日)

